

# インボイスは『脱税防止付き国民皆平等税』

インボイスに反対の連中は、消費者から受け取った消費税をポケットに入れていたことを、長い間、政府にスルーされてきたのですが、インボイスが導入されると可視化されて脱税できなくなるため逆ギレしています。

一方、大企業は定年退職者の再雇用だけでも、かなりの負担でしょう。老人会へ賃金を払うようなものです。老いは人をますます腐らせ、自惚れが強くなり、僻みっぽくなります。そんな定年退職者を雇ってあげなくてはならない企業の苦労は想像を絶するものです。だからこそ大企業を税制面で優遇すべきです。

世間の大半は、妬みを正論風に偽装して合法的にタカる方法を考えています。悪知恵だけはありません。それを共産脳（アカ）と言います。岸田内閣は共産脳と闘っているのです。

政治家はおぼっちゃま育ちの二世三世議員でないといけないのは、おぼっちゃま育ちだと悪知恵がないからです。逆に、生まれつき金銭面で苦労した人は根が腐っていて悪知恵が働くため、政権を取ったら独裁政権の恐怖政治になります。若者に人気のカルト二大政党を信用してはいけません。

税金は消費税だけではありません。所得税、住民税、固定資産税、自動車税は中間層でも納めているはずですし、譲渡所得税、贈与税、相続税などで富裕層は苦労しています。消費税も低いに越したことはありませんが、他の税金の合算額に比べたら微々たるものです。

インボイスに反対している層は**消費税しか納めてなくせに消費税すら納めたくない層**で非課税世帯が大半です。だから、消費税しか知らないのです。非課税世帯なのに感謝せず逆ギレしています。

1996年、旧優性保護法が廃止になって知的障害のある方が子供を産めるようになったことと、インボイス反対運動は無関係ではないように感じます。読解力がなくて逆ギレする若者が増えているように思います。

インボイスに反対の連中に毅然とした態度を取った岸田総理は改革の総理で、麻生副総理の力も大きいと思います。岸田内閣の方向性が続けば、いずれは（10年後位）かなりの減税となります。今は改革時期のため混乱が多く、成果が見えにくいのです。

福島市矢剣町11-3 星野節子  
024-563-7650  
Ameba検索で、「動物の繁殖は虐待」で検索を  
繁殖ゼロで処分ゼロ遺棄ゼロ 産ませる人は殺す人